

**製品名: C14orf169/NO66 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe86570**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000, IP 1:50-1:100
分子量	Calculated MW:71 kDa; Observed MW:71 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	C14orf169/NO66
別名	ROX; NO66; JMJD9; MAPJD; URLC2; hsNO66; C14orf169
遺伝子 ID	79697
SwissProt ID	Q9H6W3
免疫原	ヒト C14orf169/NO66 の組み換えタンパク質

**背景**

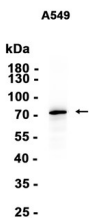
ヒストンリジン脱メチル化酵素とリボソームヒスチジン水酸化酵素の両方の働きをするオキシゲナーゼ。特にヒストン H3 の「Lys-

4] (H3K4me) と [Lys-36] (H3K36me) を脱メチル化し、ヒストンコードにおいて中心的な役割を果たす。トリメチル化された H3 [Lys-4] (H3K4me3) とモノメチル化された H3 [Lys-4] (H3K4me1) 残基を優先的に脱メチル化する一方、ジメチル化された H3 [Lys-36] (H3K36me2) に対する活性は弱い。また、60S リボソームタンパク質 L8 の [His-216] の水酸化も触媒する。SP7/OSX との相互作用により H3K4me および H3K36me を脱メチル化し、SP7/OSX を介したプロモーター活性化を阻害することで骨芽細胞分化の調節因子として作用する (類似性による)。また、リボソーム生合成や特定のヘテロクロマチン領域の複製またはリモデリングにも関与する可能性がある。MYC 誘導性の転写活性化にも関与する。

## 研究分野

-

## 画像データ



C14orf169/NO66 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して A549 細胞抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。